

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

製品を通じて喜びと感動を世界中の人々に広げることで、新たな市場の創出を目指す

② 中長期の経営戦略

1. AI技術活用の強化

AI技術の進化に遅滞なく追従し、AI製品の自社開発と導入支援を通じて「AIと実務の架け橋」を目指す

3. サブスクリプション化推進

Windows10特需後に備えサブスクリプションサービス拡大でストック型収益基盤を構築

2. 既存事業の利益最大化

ハードウェア・ソフトウェア製品強化と成長市場からの新製品発掘により利益最大化を図る

4. 販売チャネル拡大

家電量販店・通信キャリアとの協業や海外展開により、複数の販路を構築

③ 対処すべき課題

① 新製品開発の加速

- ・ AI技術応用製品の企画開発に注力し新収益柱構築
- ・ 急速なAI技術動向に遅滞なく対応する経営リソース集中
- ・ ハードウェア・ソフトウェア製品の強化継続

② 市場基盤の強化

- ・ オンラインショップの表示・決済スピード高速化で利用体験向上
- ・ 法人向け事業展開と販売網拡大による顧客層多様化
- ・ 海外展開で多言語対応とポケットーク米国・欧州強化

③ 収益構造の転換

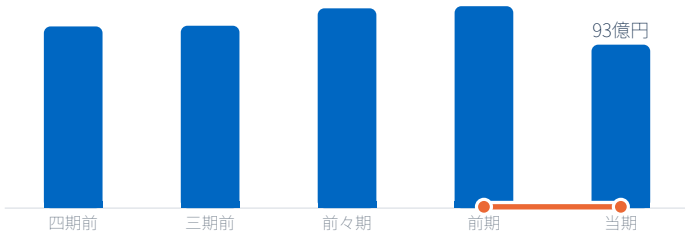
- ・ サブスクリプションモデル移行で顧客定着とLTV最大化
- ・ Windows10特需後の反動減に備えた効率化とコスト管理
- ・ 知的財産権取得と既存ユーザー資産活用による効率的拡大

面接で使えるポイント

- ・ AI技術を経営の核として日本市場を牽引するポジションを目指す企業
- ・ ポケットーク開発・2017年発売以来改良重ねグローバル展開を加速中
- ・ Windows10サポート終了特需終了に備えサブスクリプション事業への転換進行

証券コード 4344

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
ソースネクスト株式会社の事業概要

...

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
93億円営業利益率
▲14.1%財務健康度
16点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 47.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
808万円

情報・通信業内 93位/592社

平均年齢
39.8歳

情報・通信業内 202位/593社

平均勤続
9.2年

情報・通信業内 160位/593社

女性管理職
27.8%

情報・通信業内 63位/373社

男性育休
0.0%

情報・通信業内 293位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: ソースネクスト(株)【4344】：決算情報

